

練習試合 2017 年 06 月 10 日 矢掛高校 V S 倉敷工業高校 @うぐいす球場

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
矢 掛	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
倉 工	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

矢：三澤魁太ー 小池

文責：谷口 未来（普通科総合コース）

矢掛高校の先発は、三年生右腕の三澤魁太（真備中）

- 1 回表、矢掛高校の攻撃。二死から三澤亮太（真備東中）が左前打を放ち次打者の山木（美星中）が四球で繋ぎ一・二塁とするが、期待の猪原（高屋中）は抑えられ、無得点。
- 1 回裏、倉敷工業高校の攻撃。先頭打者に左前打を放たれるが、次打者の捕ゴロを二塁封殺。しかし、盗塁と進塁打で背負った二死三塁のピンチに、相手四番打者に左前打を放たれ 1 点を先制される。
- 2 回表、矢掛高校の攻撃。先頭の森上（総社西中）が失策により出塁するも牽制死。二死から小池（総社西中）が左前打を放ち盗塁を決め、チャンスメイク。ここで続く山崎（高屋中）が右前打を放ち、同点かと思われたが、相手右翼手の好返球で本塁タッチアウトとなる。
- 3 回表、矢掛高校の攻撃。二死から三澤亮太が四球で出塁し盗塁を決める。ここで打席には四番の山木。山木は右前打を放ち、今度こそ同点と思われたが、またも右翼手の好返球でタッチアウトとなり点を奪えない。
- 3 回表、倉敷工業高校の攻撃。一死から死球と中前打で一死一・三塁とされるが、二ゴロを本塁タッチアウトでピンチを切り抜ける。
- 5 回表、矢掛高校の攻撃。二死から山室（美星中）が中前に運ぶが、盗塁死しとなる。
- 6 回表、矢掛高校の攻撃。二死から次打者の山木が左前打を放ち出塁し、さらに続く代打；原（総社東中）が左前打で出塁し、同点のチャンスを迎えるが、後続を抑えられ点を奪えない。
- 6 回裏、倉敷高校の攻撃。一死から中越二塁打を放たれ出塁されるも二死二塁から二塁走者を牽制で刺し無失点。
- 7 回表、矢掛高校の攻撃。先頭の渡邊透弥（矢掛中）が四球で出塁し一死一塁から山崎が死球で出塁。山室が中前打で続き、一死満塁の大チャンスを迎える。このチャンスの場面で三澤魁太（真備中）が中前打を放ち同点。さらに追加点が欲しい場面だが、遊ゴロ併殺で逆転ならず。
- 8 回表、矢掛高校の攻撃。先頭の山木が左前打を放ち出塁。ここで代走；大山（小北中）が送られる。しかし、盗塁死でチャンスを作ることができない。しかし、次打者の原が二塁打を放ちチャンスを作る。二死から代打：高見（小北中）を送るが一本が出ず、無得点。
- 9 回裏、倉敷工業高校の攻撃。一死から連続失策と野選で一死満塁のピンチとなる。しかし、このサヨナラのピンチは、三澤魁太が踏ん張り、併殺で試合終了。

矢掛高校は倉敷工業高校に 1－1 で同点であった。今回の試合では、今までに反省として出ていたことの一部が改善されていたことが収穫だろう。しかし、ピンチの場面や失策が出てくると声が減り、負けの雰囲気になってしまう。それを改善していくためにも、日々の練習から一人一人の声掛けを徹底していくことが大切だと思う。守備力が向上し、三振も少なく自分のスイングができてきている。練習したことを試合に生かし、チームで勝ちに繋げていくこと意識し、笑顔を忘れず楽しんでプレーしてほしい。

新チームの戦績

14 勝 18 敗 3 分